

こども提案プロジェクト しんぶん

第1号

令和7年
9月30日発行

こどもたちのアイデアで笑顔があふれるまちをつくる、そんなチャレンジに対し、仙台こども財団が必要なお金を助成して実現を応援する「こども提案プロジェクト助成」の取組がスタートしました。

書類審査会を実施しました！



8月までに3つの活動グループから応募があり、9月6日に書類審査会を行いました。その活動を審査するのは、小学校4年生から中学校3年生までのこども審査員です。初めに、「こども審査員研修会」でこども提案プロジェクト助成やこども審査員の役割をみんなで確認しました。



次に、3つの活動グループの応募書類を審査し、応援したいグループに投票を行いました。その結果、3グループすべてが書類審査を通過しました。

その後、各グループの企画について、「ここがこども中心の活動になっていいね！」「この部分は活動グループに確認してみたい」など、みんなで意見交換を行いました。



書類審査会を通過した活動グループ

グループ名 MITARASHIDANGO

活動名 大人も子どもも！おども食堂

まちに自然な笑顔が増え、たくさんの人とのコミュニケーションのきっかけを作るため、こどもたちが中心となりこども食堂を開催します。

グループ名 ずんだビート

活動名 #見て、聴いて、仙台発信隊！

仙台市の良いところや魅力を多くの人に知ってもらうため、新しい名物キャラクターと一緒に撮影した写真や動画、曲を作成し、SNSや動画配信サイトで市内外に広く発信します。

グループ名 TOYマニアDX2

活動名 どんぐりマーケットを もりもりアゲアゲ隊

小さいこどももおとなもみんなが笑顔になれるどんぐりマーケットにするため、材料屋さんをして出品できる人を増やし、自分たちも手作り商品を出品します。

その後、公開審査会の審査で大事にしたい観点について、こども審査員が思いを伝え合い、書類審査会の基準に加えて2つの新しい基準をつくりました。公開審査会は、次の4つの審査基準で審査します。



- ① 自分たちのまちのことを考えた活動か
- ② こどもが中心となっている活動か
- New!** ③ 本当に実行できる計画か
- New!** ④ 周りも自分たちも、みんなが平等に楽しめる活動か

公開審査会で助成を決定した活動グループには、3月22日開催の活動発表会で成果を披露してもらいます。その際、活動グループに贈る賞の名前もみんなで考えました。

「この言葉は、こういう感じがするから、こっちの言葉の方がいいと思う！」など、思いのこもった賞の名前が決まりました。賞の名前は、活動発表会で公表しますので、お楽しみに！



★10月18日(土)の公開審査会では、活動グループによるプレゼンテーションを行います！

こども審査員が審査をして、助成する活動グループを決定します。
くわしくは、公開審査会のチラシをご覧ください。